

# 桃咲く里

佐久市立平根小学校  
学校だより4月号  
令和5年4月25日  
文責：教頭 原 武尚



## 令和5年度がスタートしました

桜の花が満開に咲いた4月6日（水）、長澤永子学校長をお迎えする着任式が行われ、令和5年度の平根小学校が新体制で船出しました。そして、午前中には令和5年度1学期始業式が行われました。1つずつ学年が上がり、やる気に満ちた子どもたちの様子は、校歌を歌う声にも表れていました。午後には6年生も参加して、24名の1年生を迎える入学式が行われました。緊張した様子でしたが、長い入学式をしっかりとした姿で参加していました。今年度の入学式は、まだ完全にコロナ前と同じというわけにはいかずに人数を制限しながらではありましたが、久々に来賓の方にもご臨席いただいて行われました。

今年度は、「聡く 明るく たくましく」の学校目標のもと、グランドデザインの中には学校と保護者と地域を結ぶ真ん中に「笑顔」という言葉が入っています。三者が笑顔でつながり合うことで、その中央にいる子どもたちが笑顔で学校生活をおくれる、そんな1年にしていきたいともいます。特に、今年は150周年記念式典も予定されております。何かとお世話になりますが、どうぞよろしくお願いいたします。



24名の新入生を迎えました。



わくわく、ドキドキ。新しい先生との出会い。よろしくお願いします。

## 150周年記念事業横断幕 お披露目

4月14日（金）には、授業参観とPTA総会、学級懇談会が行われました。多くの保護者の皆様にご来校いただき、ありがとうございました。このPTA総会の中で、創立150周年記念事業の1つとして制作された横断幕が披露され、翌17日（月）から地域の皆様にも見ていただけるように職員室の上の壁面に掲示いたしました。どうぞご覧ください。



最初の参観日。算数の勉強。具体物を手に、友だちと思考中。

## 職員の学び合い

今年度は、よりよい授業作りに向けて職員同士の学び合いを大事にしていきます。早速、日課の改革により生み出された放課後の時間を使って、日常の授業の様子をビデオで振り返りながら、子どもたちへの教師の関わりや、子どもたちの学習の深まり等について話し合いを行いました。継続的に行うことで、子どもたちが意欲的に学び、力を付けられる授業作りを目指します。また、今年度は、授業参観日には、保護者の皆様や地域の皆様に授業を見ていただける機会を大事にしていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。



150周年記念事業の横断幕



満開の中庭の桜と  
花咲く桃畑から臨む平根小



日常の授業を元に、職員同士の学び合い。